

令和元年7月2日

只見ユネスコエコパーク支援委員会
委員長 崎尾 均 様

只見ユネスコエコパーク推進協議会
会長 菅家 三雄



只見ユネスコエコパーク推進協議会則第7条の1の規定に基づき、次の通り諮問します。

【諮問】

只見ユネスコエコパークの理念・目的とする自然環境と生物多様性を保護・保全、住民が地域の自然環境や資源を持続可能な形で利活用の実現のため、只見ユネスコエコパークの北西部の緩衝地域内、只見町入叶津と新潟県三条市を結ぶ国道289号線（通称：八十里越道路）について、その開通工事及び開通後の道路利用により問題になると予想される①道路周辺の自然環境への影響、②野生生物の生育、生息環境の悪影響の回避、特に野生動物の移動、分散の回廊機能の確保、③地元住民による持続可能な天然資源の利活用への障害、④国道での駐車と入林者の増加による影響などについての調査とその対策の検討を求めます。